

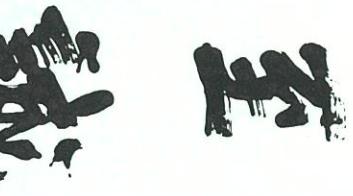
第73回日本学校農業クラブ連盟全国大会 令和4年度北陸大会

令和5年(2023年)1月16日 発行

令和4年10月25日(火)～27日(木)にかけて、『第73回日本学校農業クラブ連盟全国大会』が石川・富山・福井の3県合同で開催されました。本校からは、農業鑑定競技会に県大会を勝ち抜いた7名と、来年度の全国大会の運営に向けた観察代表4名が出場・参加しました。

「農業高校の甲子園」とも称される同大会の農業鑑定競技は、農業や園芸、畜産、食品、森林、農業土木、造園、生活の8部門で競われ、全国から約1000名の生徒が出席。農業鑑定競技は、農業の各分野で使用される器具の名称や用途、生物・植物の実物や写真などから判定診断、木材の材積を計算する問題などに限られた時間内で答え、その正答率を競うものであります。まさに、日ごろの学習で身に着けた知識や技術の成果を試す競技となっています。本校からは、園芸の部に総合農業科・植物コース野菜専攻3年の溝口健太さん、畜産の部に総合農業科3年動物コース畜産専攻の小倉京丸さんと、同じく佐藤大河さん、食品の部に食品学科3年の尾辻とされています。また、農業科環境コース林業専攻の星原幸生さんと、同じく環境コースの平野秀太郎さん、農業土木の部に総合農業科1年の西彩名さんが県予選を前愛音さん、森林の部に総合農業科環境コース林業専攻の星原幸生さんと、同じく環境コースの平野秀太郎さん、農業土木の部に総合農業科1年の西彩名さんが県予選を勝ち抜いて出場しました。

競技の結果、惜しくも日本一の栄冠に輝くことはできませんでしたが、参加した生徒の内4名が2位に相当する優秀賞を獲得しました。全国大会にこれだけ多くの生徒が競技者として出場できたのは初めてのこと、来年度の熊本大会に弾みを付ける成果となりました。



溝口さん「とても良い経験になりました。後輩の皆さん、来年も引き続き、優秀賞という結果でとても悔しいです。また、応援してくださった方々には感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。」

佐藤さん「これから的人生において貴重な経験になりました。多くの先生方に協力して頂いて獲れた優秀賞です。」

星原さん「昨年度に引き続き、優秀賞という結果でとても悔しいです。何事にも積極的に取り組んでいきたいと思います。」

小倉さん「昨年度に引き続き、優秀賞という結果でとても悔しいです。星原さん「3度目の正直で、念願の全国大会に出場することができます。サポートしてくれた家族、友人、先生方に感謝です。卒業しても後輩の指導に携わりたいです。」

平野さん「先生や先輩、家族のおかげで昨年よりも学びを深めることでできました。来年は後輩達を引っ張れる存在になれるよう、更に経験を重ねていきたいです。」

西さん「出題された問題を見て、日頃の授業の積み重ねが大切であることを実感しました。また勉強を頑張っていきます。」

福田さん「今回の観察内容をプラッシュアップし、来年度の熊本大会を記録と記憶に残る大会」にできるよう、精一杯頑張っていきます！」

杉本さん「運営として、競技や大会をサポートできるように努力していくます。」

倉住さん「運営に向けて、生徒一人ひとりが自覚と責任を持てる中嶋さん「今回、観察に参加させて頂き、誠にありがとうございました。」

中嶋さん「運営のために、全力で取り組んでいきます。」

今年度の全国大会に出場したみなさん、大変お疲れ様でした。来年度はいよいよ、熊本大会です。今回、競技に出場した「農業鑑定競技会」に加え、「プロジェクト発表会」、「意見発表会」、「平板測量競技会」、「農業情報処理競技会」「家畜審査競技会」も併せて開催されます。さらに運営の中心となつて「代議員会」の成功に向け尽力するのが、本校農業クラブ員の役割となります。生徒一人ひとりが日頃の農業学習を糧に、様々な経験を積み重ねながら、農業クラブの三大目標である『社会性』『科学性』『指導性』の向上に努めましょう。それがきっと、全国大会の成功に結び付くはずです。



発行所
熊本県球磨郡あさぎり町
上北310
南稜高等学校
育友会広報委員会
第65号

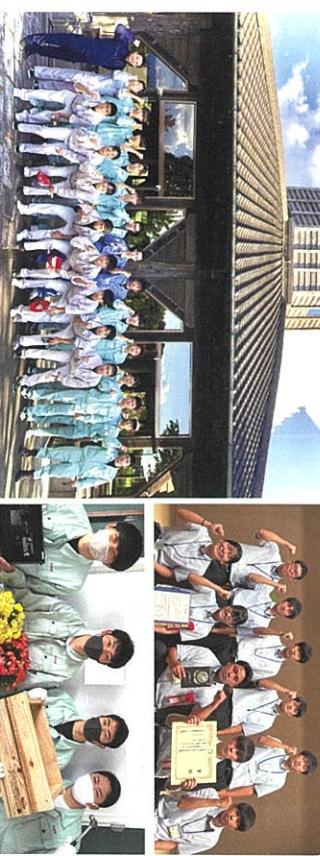
令和4年度(2022年度)第65回九州学校農業クラブ連盟発表大会熊本大会

プロジェクト発表会 分野Ⅲ類(ヒューマンサービス)

優秀賞受賞

総合農業科環境コース林業専攻	
松崎 宗太、高田 翔真、福田 明純、松村 歩武、 濱田 尚希、蓑田 志織、平川 一樹、嶽本 龍、 島崎 優雅、平野 秀太郎	溝口 健太

令和4年(2022年)8月8日(月)～10日(水)にかけて開催された「令和4年度(2022年度)第65回九州学校農業クラブ連盟発表会分野Ⅲ類(ヒューマンサービス)」に熊本県代表として出場させて頂きました。本大会に出場するものは、球磨農業高校時代から旧南稜高校、そして現南稜の120年の歴史を振り返っても初めてのことでの大変貴重な機会を得ることがで出来たと考えております。「火の国で挑め！燃える心の若人よ～掴み取れ！頂きの景色～」の大会スローガンを胸に、最優秀賞と共に全国大



会への出場を掴み取る気持ちで、大会に臨みました。生徒達は、日頃から学習している森林・林業・木材についての専門的な学びを生かした『木育活動』についての取り組みを『かんばろう！人吉・球磨』地域資源を活用した木育活動の実践』と題し、10分間にまとめて堂々と発表しました。地域の財産とも言える木質資源を有効に活用することが、環境の保全や豪雨災害からの復興にも繋がり、故郷の活性化に結び付いていることを伝え、結果として、2位に相当する優秀賞を獲得することができました。しかし、高い評価を頂くことはできた反面、全国大会への出場は叶いませんでした。今回の出場にあたり、御指導下さった先生方や関係機関の皆様、また御支援を頂いた皆様に感謝すると共に、来年度、熊本で開催される全国大会への出場に向けて、そして益々の地域活性化に向け、これからも研究活動に励んでいきたいと思います。今後とも、御指導と御鞭撻の程、宜しくお願い致します。

農業鑑定競技会 7名出場	
園芸の部 優秀賞	総合農業科3年植物コース野菜専攻
畜産の部 優秀賞	総合農業科3年動物コース畜産専攻
畜産の部 優秀賞	総合農業科3年動物コース畜産専攻
食品の部	総合農業科3年動物コース畜産専攻
森林の部	総合農業科3年環境コース林業専攻
森林の部 優秀賞	総合農業科2年環境コース
農業土木の部	総合農業科1年

代議員会・大会式典 4名視察			
(第73回日本学校農業クラブ連盟全国大会 令和5年度熊本大会実行委員会)			
次年度県連会長 兼 全国大会実行副委員長	総合農業科2年環境コース	福田 明純	
佐藤 大河	代議員会実行委員長	杉本 翔真	
倉住 鈴那	代議員会実行副委員長	生活経営科2年	倉住 鈴那
中嶋 彩乃	代議員会実行副委員長	総合農業科2年動物コース	中嶋 彩乃



南稜高校体育大会 令和4年度

9月24日

Festival

なりました。
地を見せ総合優勝を勝ち取りました。当日は、天候にも恵まれ素晴らしい大会に臨み最後までどの学年が優勝するかわからず混戦でしたが、最終的には3年生が意の有観客で大盛り上がる体育大会となりました。どの学年も一生懸命各種競技に今年も新型コロナウイルスの影響で、午前中のみでの開催となりましたが、三年ぶ



南稜 祭

11月 5日

新型コロナウイルスの影響で中止していった一般公開を三周年ぶりに行いました。一般的には5日(土)のみでしたが、天候にも恵まれ多くの方にご来場いただき、本校の実習製品をたくさんお買い求めいただきました。

また、4日にはスマートフォン発表を行われ各クラスのパフォーマンス動画やダンス部の

演舞、生活経営科3年生によるアシヨンジヨーニなどを行わわれました。各団体の学習

成果を見ることができ、生徒にとって有意義な南稜祭となりました。



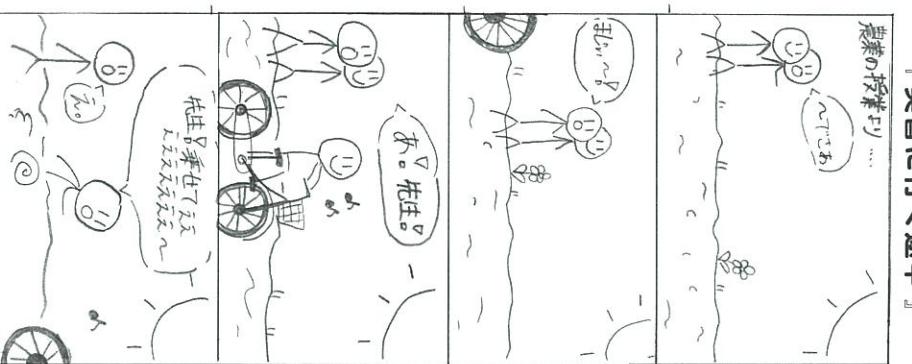


vol. 9

文芸部 なんりょうあるある

『裁縫』

『実習に行く途中』



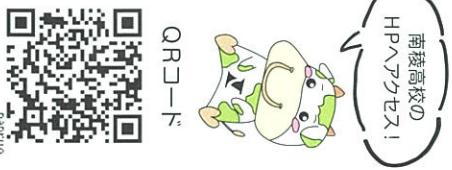
収穫感謝祭

11月2日(水)に3年ぶりとなる収穫感謝祭が行なわれました。生徒自らの手で火を起こすところからはじまり、調理後は農業クラブ会長の黒木樹里さんの「いたします」を合図に、命を提供してくれた食べ物に感謝しながら会食を楽しんでいました。



りがとうございます。
幸いです。
至誠を通じて子も達が一致
くのイベントが行なわれました。
「至誠第65号」をお読み頂きあ
りがとうございます。
も緩和され高校生活のメイバ
ントとなる体育大会や南稜祭等多
くのイベントが行なわれました。
2学期は、コロナ感染拡大防止
のため、至誠第65号をお読み頂きあ
りがとうございました。

編集後記

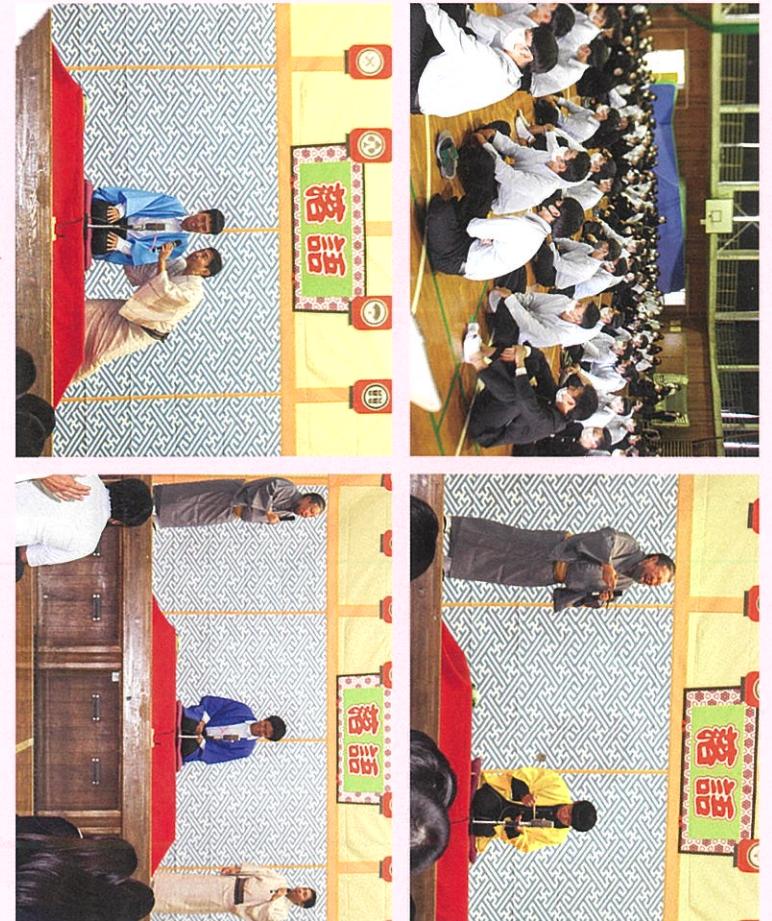


※各日程については予定であります。
変更になる場合がございます。

1月 31日(木) 進路アドバイス会
1月 31日(木) 修学旅行(2年)
2月 26日(木) 修学旅行(3年)
2月 27日(金) 学年考査(3年)
3月 13日(木) 進路アドバイス会
3月 13日(木) 学年考査(2年)
3月 24日(水) 卒業式・焼酎蔵入式・卒業式
3月 28日(火) 表彰式・同窓会入会式・卒業式
3月 17日(金) 学年考査(1年)

芸術鑑賞～おもしろ落語鑑賞会～

10月24日(月)5・6限目に芸術鑑賞(古典芸能)を実施しました。今年度は、「おもしろ落語鑑賞会」という題目で、テレビ等でも大活躍の林家三平さんと三遊亭楽さんに来ていただきました。生徒参加型で楽しく落語について学ぶことができました。小道具を使ってそばを食べたり、「フランス人がおせんべいをたべたよ、パリ!!」等のこばなしに参加したり、終始盛り上がる芸術鑑賞となりました。



三学期の主な行事

りがとうございます。
幸いです。
至誠を通じて子も達が一致
くのイベントが行なわれました。
「至誠第65号」をお読み頂きました。

広報委員

11月19日(土)～20(日)の2日間にわたり開催され、県内外から10団体、9競技に約240人の人馬のエントリーがありました。土曜日は雨が降る中、人馬共に怪我・事故等なく大会を終える事が出来ました。又、本校関係者の競技成績良く多数入賞がありました。大会一週間前には、厩舎作りを保護者の方々、競技運営を本校馬術部OB・OG・馬術部後援会の御協力のおかげですばらしい大会となりました。

【本校関係者競技成績】

★バーティカル障害飛越競技70cm
優勝 1F 告森 健作 ウォーターマハロ号

★バーティカル障害飛越競技80cm
2位 1F 岩崎 聖希 カレイカルロッタ号

★クロス・ジムカーナ競技
3位 1F 林 陽太 ピックウェイジョン号

★ジムカーナ競技
(一般の部) 2位 南稜馬術後援会 中岡 明美

(Jrの部) 優勝 人吉東小学校 フランキー・バローズ号

★小障害飛越競技(L-C) 80cm
(一般の部) 3位 松橋小学校 長尾 紅葉 ワオーターマハロ号

★自馬選手権競技(L-A) 100cm
(一般の部) 優勝 南稜馬術後援会 横山 健吾 雪菜号

